



# 笑顔いっぱい 友達いっぱい

1・2月の  
教育活動



## 1年生 「横浜FC スマイルキャラバン」

2月7日（火）に横浜FCからコーチに来ていただき、「横浜FC スマイルキャラバン」の授業を行いました。仲間づくりゲームやボール遊び、簡単なサッカーゲームなどを行いました。活動の一つひとつをり考えて行うように声かけをしてもらい、少しずつボールの扱い方も上手になってきました。当日は、横浜FCのマスコットキャラクター「フリ丸くん」も来校し、子どもたちも大興奮でした。



## 2年生 「5年生を招待して遊んだよ」

国語「おにごっこ」では、色々な遊びを本で調べクラスのみんなに紹介をしました。自分が調べた遊びの仕方と遊びのおもしろさを発表し、みんなでやってみようと思った遊びを5年生と行いました。

普段は招待してもらうことは多くても、招待することは初めてなので、張り切って司会などの役割分担も行っていました。5年生と遊ぶときにはとても楽しそうにしている、終わった後も「上手に進めることができた。」「5年生に楽しんでもらえたと思う。」と達成感を味わっていました。



## 3年生 「事件ですか。事故ですか。」旭警察来校

社会科の学習で「けいさつの仕事」の学習がありました。そこで、旭警察署の方々をお呼びして、警察の方のお話を聞きました。

「110番の話」「警察の装備品」「パトロールカー見学」などの学習を行うことができました。特にパトロールカーの見学では、実際に乗って、スピーカーで声を出したり、サイレンを鳴らしたりするのを経験させてもらいました。さらに、制服の帽子を被ったりベストを着けさせてもらったりと、子どもたちにとって、貴重な体験となった学習になりました。



## 4年生 「地域で受けがれてきたもの～本村囃子～」

社会科の学習で、地域で大切に守り続けられている伝統行事として、本村囃子を学習しています。本村囃子は、明治初期より伝わるもので、横浜市の無形文化財保護団体にも認定されています。毎年、正月の時期には本村神明社にて獅子舞を奉納しているそうです。

22日（水）には、本村囃子連中の皆さんが来校し、長く続く伝統行事をどのように守り続けているのかお話いただいたり、実際にお囃子を体験させていただいたりしました。自分達の地域にも、長く伝わる行事があることや、それを守る人々がいることを知り、興味深々の様子でした。



## 5年生 卒業お祝いパーティー 準備

2月14日のなかよし活動では、3月1日に行われる卒業お祝いパーティーに向けての準備を行いました。来年度最高学年になるための準備となる活動の一つです。卒業お祝いパーティーの流れの説明、考えた遊びの説明、そして寄せ書きを1～4年生に書いてもらうなどの活動を5年生が中心となって進めていきました。どの子も寄せ書きを書くときには、となりに座ってなかなか書き進められない子に優しい声かけをしていました。残りの一か月でさらに、6年生に向けての気持ちを高めていきます。



## 6年生 卒業制作

図工では、卒業制作の写真立てづくりを行いました。卒業をイメージしたり、6年間の思い出を表したり、様々な工夫を取り入れた作品が出来上がっています。色付けでは、自分のイメージに合うように、絵の具やポスターカラーなどから選んで、色塗りをしました。

完成した作品は家庭に持ち帰りますので、思い出の写真を入れて、飾ってください。

卒業式の練習も本格的に始まり、練習から本番と同じ気持ちで取り組む姿に子ども達の成長を感じます。



## 5組 学習発表会

2月3日に学習発表会が開催され、3年ぶりに保土ヶ谷公会堂で発表をしました。初めて公会堂に行く子どもも多く、とても良い経験になりました。公会堂は二俣川小学校の貸切りだったので、子どもたちは楽屋やステージ裏でワクワクしている様子でした。

本番では、ハンドベルやソーラン節、音読発表など1か月練習してきたことを堂々と発表していました。

発表後はみんなやり切った表情で自分自身の発表や、他学年の発表を振り返っていました。



## 児童支援専任より

2月3日は「節分の日」です。自宅では私が家族手作りの鬼のお面をかぶって鬼役になり、「鬼は外」「福は内」と大きな声で唱えながら豆まきをしました。(本気で投げてるのでかなり痛かったです) 節分は立春の前の日で、冬から春への季節の変わり目の行事です。「鬼は外」の掛け声とともに豆をまくのは、豆の霊力で災いをはらうという意味があるそうです。

新しい年を迎えたと思ったのも束の間、あっという間に年度末を迎えました。学習面も生活面も、一年間の総まとめの時期です。その中でうまくいかなかったことを振り返ることも大事ですが、よかったところにしっかりと目を向け、より前向きな生活を送っていくことこそ大事だと考えています。豆まきのように災いをはらい、家庭にも学校にも、そして何より自分自身にも福をたくさん呼び込めるようにと心から願っています。